

■ スクルティニア研修会 事前レポート課題

- 資格更新研修会の受講者には、事前に、資格保持の為の学習が必要です。
 競技規程集や支援システムの取り扱い説明書を紐解き、設問に挑戦して下さい。
 解答が完璧である必要はありません。どのくらい理解しているか？を確認してください。
 尚、JDSF競技規程に於けるSTの資格要件は、
- ① 支援システムの仕組みを理解し、適切に運用できる。
 - ② 競技会進行中、支援システム運用にかかわる問題を迅速に判断し、適切に処理できる。
 - ③ 選手登録システム（昇降級・選手登録その他関係規程）を十分に理解している。
- と、謳われておりますので、これらの問題に、是非とも挑戦してみてください。
【なお当日は、本レポートを基に進行しますので、必ずご持参下さい。】

JDSF競技資格部

◆ スクルティニア研修会 事前調査項目

普段運用されている、競技会支援システム(DCSsysN)。

その、運用環境及びシステムバージョン等について、以下の質問にお答え下さい。

[]内に、あてはまるフォルダー名や、システムバージョン等の情報を記入してください。

尚、この記入したデータシートは、研修会当日、講師にお渡し下さい。(競技資格部で回収します)

1. 競技会支援システム (DCSsysN)

◆ 環境

- ① インストールフォルダー []
- ② 競技データ格納フォルダー []

◆ システムバージョン

- ① 競技会支援システムバージョン []
- ② 支援システム運用ID (User) []
- ③ 選手・会員データ 取得日付 []

2. 競技会情報表示システム (RstDisp)

◆ 使用していますか? [Yes ・ No]

◆ 環境

- ① インストールフォルダー []

◆ システムバージョン

- ① 情報表示システムバージョン []

3. リアル送受信システム

◆ 使用していますか? [Yes ・ No]

◆ 環境

- ① インストールフォルダー []

◆ システムバージョン

- ① リアル送受信システムバージョン []

◆ スクルティニア研修会 事前練習問題 1

「規程集どれくらい覚えていますか」 [] 内にあてはまる言葉や数字等を入れてください

1. 公認競技

第3条 [] が公認する競技（以下〔公認競技〕という）は、次のとおりとする。

1 [] 競技

1) [] 競技 A級～ [] 級 ノービス戦（男女共原則 [] なし）

2) 公認シニア系競技

シニアⅠ A～ [] 級戦（年内に [] 才以上の誕生日を迎える者）

シニアⅡ A～ [] 級戦（年内に [] 才以上の誕生日を迎える者）

シニアⅢ A～ [] 級戦（年内に [] 才以上の誕生日を迎える者）

シニアⅣ A～ [] 級戦（年内に [] 才以上の誕生日を迎える者）

2. 予選及び準決勝においては、原則として出場選手の少なくとも [] 以上が、次のラウンドに進まなければならない。

何条のルールでしょう？ =

3. 降級対象競技区分において、1次予選通過選手は、原則として [] 組数の [] %～ [] %とする。ただし、 [] 組数が [] 組以下の場合は次のとおりとする。

1) [] 組～47組の場合は、1次予選通過選手を [] 組とする。

2) 25組～ [] 組の場合は、1次予選通過選手を18組とする。

3) 16組～ [] 組の場合は、1次予選通過選手を [] 組とする。

4) 13組～ [] 組の場合は、1次予選通過選手を [] 組とする。

5) [] 組～12組の場合は、準決勝からの開始とする。

何条のルールでしょう？ =

4. フロア一面積。15組を想定した場合、1辺を25mとしたら、もう1辺は [] mになる。

何条のルールでしょう？ =

5. スクルティニアは、次のラウンドに進めるべき組数が指定された組数に一致しない場合には、直ちに [] にこれを連絡しなければならない。

何条のルールでしょう？ =

6. A～ [] 級競技に出場する選手は、原則として [] 登録をしなければならない。

何条のルールでしょう？ =

7. 公認競技は、〔 〕組以上の選手のエントリーを要する。A級～D級に限り該当自己級選手は最低〔 〕組のエントリーを要する。なお競技成立には〔 〕組数最低〔 〕組を要する。

何条のルールでしょう？ =

8. D級戦の昇級基準は、〔 〕組数の〔 〕%以内端数切り上げ最大〔 〕位までの成績を年度内〔 〕獲得したとき。

該当する規則は？ =

何条のルールでしょう？ =

9. 決勝戦の出場組数が同点により、7組以上になった場合

- ① 7～（ ）組の場合は（ ）を行わないで決勝戦を行う。
② （ ）組以上になった場合は（ ）を行う。

該当する規則は？ =

何条のルールでしょう？ =

10. 昇級資格を得る順位が7位以上12位未満の場合は（ ）で決定とする。

該当する規則は？ =

何条のルールでしょう？ =

11. 準決勝への進出組数が同点で（ ）組以上になった場合は、（ ）を行わないで全組で準決勝を行う。（ ）ヒートで実施してもかまわない。

該当する規則は？ =

何条のルールでしょう？ =

12. エントリー組数とは（ ）組数のこと。
出場組数とは競技会当日の（ ）終了後の組数である。

該当する規則は？ =

何条のルールでしょう？ =

13. 予選では1ヒート当りのアップ数を（ ）アップ以下で行うこと。

該当する規則は？ =

何条のルールでしょう？ =

◆ スクルティニア研修会 事前練習問題 2

「さまざまな状況とその対応について考えてみましょう」

《 1 》 【パスワード】

新しいパソコンにてシステムを導入する際、パスワードを要求されるが、これの入手方法は？

《 2 》 【選手・会員データベース（DB）】

システムで使用する選手・会員DBは、実施する競技会に対して、いつまでに取得すべきでしょうか？

《 3 》 【同点決定】

競技規程によると、同点決定を実施せざるを得ない場合があるが、10名以上の場合について、どうすべきか？ その際の、システム運用手順について教えてください。

《 4 》 【事前・事後データ送付】

競技会が実施される前に、事前データとして『JDSF報告』処理を実施しなければなりません。又、競技会が実施される後、結果報告として『JDSF報告』処理を実施しなければなりません。その時期及び、未成立競技区分があった場合の処理について説明してください。

《 5 》 【選手の追加】

競技会当日の朝、追加選手もしくはカップルの変更がある場合が考えられます。この際の、注意事項及び追加・修正手順について教えてください。

《 6 》 【欠場者】

競技実施中、1次予選と準決勝時点で欠場者がありました。

これらの場合について、取り扱われる結果と、そのシステム運用手順について説明してください。

《 7 》 【割振自動設定】

ヒート情報設定画面の中の、【割振自動設定】と記された部分の中にある『%基準』の意味、及び注意事項について説明して下さい。